

令和4年度 第2回福井市住宅問題懇話会 議事要旨

日時：令和4年7月27日（水）10時～12時

場所：福井市役所 本館8階 第1委員会室

参加者：＜委員＞

野嶋委員（会長）、田中委員（副会長）、小柏委員、奥村委員、菊地委員、辰野委員、
松川委員、松平委員、吉田委員

＜事務局＞

下川建設部次長、酒井建築事務所長

市営住宅課 佐野課長、津田副課長、平森主幹、久保主査、櫻井主査

住宅政策課 宮下課長、國永課長補佐、小西主幹、安藤副主幹、土本副主幹

都市計画課 安間課長補佐

地域包括ケア推進課 中條主幹

福祉政策課福祉総合相談室 谷口副主幹

主な議題

- 第1回福井市住宅問題懇話会での意見について
- 市民アンケートの結果について
- 現状分析結果、課題、基本理念、基本目標について

主な意見等

- 公営住宅の借上方式は、どのような場所をどのような形で借上げるかが課題となるので、社会実験でしっかり研究するべきである。
- 市民アンケートは、年齢別や地区別で傾向を掴むことが重要。
- 分譲マンションは福祉政策が届きにくい状況であるため、まずは情報収集が必要。
- 一人暮らしへの空き家予防対策は、対応が難しい。
- 同居や近居は、メリットだけでなくデメリットもある。
- 地域コミュニティの維持は、質の向上を図る視点も必要。
- 住宅政策の認知率向上を図るように、より力を入れる必要がある。など